



発行者 楽しい株式会社
 住所 北九州市若松区向洋町10番1
 北九州エコタウン実証研究エリア内
 Tel 093-752-5300 fax 093-752-5303
 E-mail ceres@fun-c.jp URL http://www.fun-c.jp

ハチドリ通心(信)
 2010年6月号

**6月は、環境月間、食育月間です。
 ~ 考えませんか？ 自分にできること ~**

今月は、環境月間で、6月5日は、環境の日です。
 1972年6月5日、ストックホルムで開催された「国民人間環境会議」を記念して定められたものです。国連では、日本の提案を受けて6月5日を「世界環境デー」と定めており、日本では「環境基本法」（平成5年）が「環境の日」を定めています。また、環境庁の主唱により、平成3年度から6月の一ヶ月間を「環境月間」とし、全国で様々な行事が行われています。(環境省ホームページより)
 また、食育月間でもあります。
 「食育月間」は、国、地方公共団体、関係団体等が協力して、食育推進運動を重点的かつ効果的に実施し、食育の国民への浸透を図るための月間として、「食育推進基本計画」により定められました。(内閣府ホームページより)
 そこで、今月は、「食育」について取り組むハチドリをご紹介します。

名島保育園ハチドリのご紹介（福岡市東区千早）



「食育」と「環境教育」には大変問題意識をお持ちの林田睦子園長にお話しをおうかがいしました。

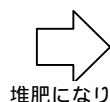


「食育」

玄米菜食（マクロビオテック）にしております。日本の伝統食を大事にし、卵や牛乳、牛肉を使わず、野菜と魚が中心の食事です。野菜は、無農薬の野菜をまるごと使っています。無農薬の野菜や玄米には、命があります。化学肥料を使った野菜は、栄養がありません。玄米も佐賀のお百姓さんが育てた無農薬のものです。
 最近では、ぜんそくやアトピーの子どもの多いのですが、玄米を食べると体質が変わってきます。子どもたちは、ゆっくりと味わって食事をします。お百姓さんや、自然の恵みに感謝する心を育てたいと思っています。

「生ごみリサイクル」

生ごみ堆肥は、まず園内のプランターや植栽に使っています。育ちがぜんぜん違います。また、ご近所のおじいちゃんやおばあちゃんにもおゆずりしています。園児のお母さんにも大変好評で、園を卒業された方も堆肥をわけてほしいと見られます。



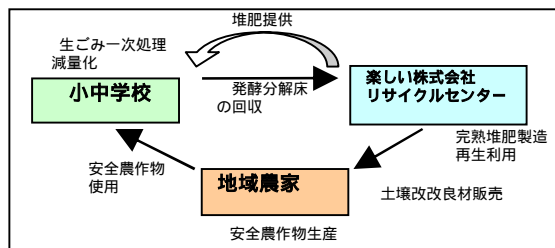
堆肥になり



園内のプランターに活用

「エコくん」
 平成19年4月生まれ

小中学校での取り組みも始まっています。



①生ごみ処理機による1次処理

・小中学校にレンタルで生ごみ処理機を設置し、発生現場で速やかに悪臭を出さずに生物分解により減量する。

②発酵分解床の回収

・日々減量を行った後の発酵分解床は、原則学期末に一度(年に3回)全量を取り出し、楽しい株式会社が運営するリサイクルセンター(北九州エコタウン)に運搬し、リサイクルの2次工程に入る。

③完熟堆肥製造

・回収された発酵分解床はまず脱塩分、脱油脂加工を行い、塩分・油脂分濃度をともに0.5%以下に落とす工程を行う。
 ・その後60日をかけて2次発酵、3次発酵を行い、完熟堆肥化をさせ、さらに硝酸塩低減化技術を加えて土壌改良材を製造する。

④堆肥を学校に戻す

・学校の花壇や児童や学生用として、完熟堆肥を必要量学校等に戻す。
 ・環境教育の一環として堆肥を使う。

⑤土壌改良材販売

・地域契約農家に土壌改良材を販売する。

⑥安全農産物の生産

・契約農家は提供された土壌改良材(10%)と従来から使用する有機堆肥(90%)を混合して施肥を行い、安全な農作物を生産する。

⑦安全農作物の使用

・学校等給食用食材として、リサイクルループで生産された安全農作物を使用する。

取組みにご参加いただいている小中学校や保育園

- ・嬉野市塩田学校給食センター（佐賀県嬉野市）
- ・福丸保育園（福岡県宮若市）
- ・高見の森保育園（福岡県北九州市）
- ・柏崎教育委員会（新潟県柏崎市）
- ・名島保育園（福岡県福岡市）
- ・多賀小学校（滋賀県多賀町）
- ・北郷保育所（宮崎県日南市）
- ・昭島市教育委員会（東京都昭島市）
- ・東清水保育園（福岡県福岡市）
- ・中津市教育委員会（大分県中津市）



中津市学校給食本耶馬溪共同調理場に誕生した「なっくん1号」（5月24日生まれ）です。

トマト狩りのご案内

若松の「Nature(ネイチャー)」では、トマト狩りの最盛期を迎えています。ネイチャー様は、当社のリサイクルにご参加いただいている農家さんです。農薬や化学肥料にできるだけ頼らない電子技法栽培です。マイナスイオン水や自家製有機肥料、炭、石炭を使って自然の法則に従った栽培農法ですから安全で本来のトマトの美味しさが生まれました。大人気ですので、事前にお問い合わせください。



Nature 開園 ; 3月～8月（休園日；木曜日・金曜日）
 住所 ; 北九州市若松区有毛2997番地
 電話 ; 093-647-2342
 URL ; http://nature-sizenkai.com/index.htm

(今月号は竹村が担当しました。)